

# 雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

## CRSを合言葉に額中第2期黄金時代を築きましょう



### 私立高校専修学校推薦入試 1月27日(水)

1月25日(月)3年生は入試に向けての事前指導



1月25日(月)、進路指導主事のF先生から、3年生の入試に向けての事前指導がありました。例年と違って、**マスク着用、マスクの予備と除菌シートの持参、ソーシャルディスタンスの確保**に注意するようという指導がありました。学年のM先生は、「**1年前から話しているように、選ばれる人になる努力を続けてください**」と激励しました。

1月27日(水)、私立高校専修学校推薦入試のため、受験生は各学校のテストを受けに出かけました。それ以外の3年生は、午前中、学習をしました。給食をカットしているため、食堂の3年生のテーブルは、空席になっていました。やはり、3年生がいないと学校全体に活気がありません。3月3日(水)の卒業式後は、このような状況になります。

### 愛知県に緊急事態宣言が発出されてから、学校生活もより新型コロナ対策をしています 1月14日(木)から2月7日(日)まで、マスク着用、手洗い等の徹底を



体育の授業(サッカー、キックベースボール)もマスク着用



登下校中もマスク着用



これまで体育の授業、登下校においては、マスクをはずしてもよいと伝えてきました。愛知県教育委員会から新型コロナ対策の徹底として体育の授業でもマスク着用で活動するようという指示がありました。そこで、現在では、体育の時間もマスク着用、ソーシャルディスタンスの確保、接触プレイをしない等の対策をしています。マスクを外した時が一番感染リスクが高いため、登下校においてマスク着用をお願いします。

### 体育館下の倉庫の椅子の整理整頓 残り約200脚



体育館下倉庫には、椅子が約600脚あります。令和2年度になってから校務員のTさんが、廃材を利用して椅子収納ボックスを製作してくださいました。キャスター付きの椅子収納ボックスを8個製作してくださいましたので、30脚×8=240脚は移動が楽になりました。収納式ボックスを2個、さらに3個製作してください、計5個の収納ボックスにより30脚×5=150脚は整理整頓よく椅子が置かれています。残り約200脚の椅子を収納できると、体育館下倉庫がスッキリした環境になります。Tさんのおかげで、倉庫内が機能的になりました。感謝しています。

**無言清掃で学校をきれいにする額中生。3年生を目標に頑張る2年・1年生  
清掃に真剣に取り組める生徒のいる学校は、学習、生徒会活動、部活動等、何でも伸びます。**



食堂を清掃する1年生

トイレを清掃する2年生

体育館周辺を清掃する2年生

花壇の草取りをする3年生

3年生教室南側の花壇に10月28日に植えたパンジーの花がきれいに咲いています。清掃時間に3年生が地道に草取りをし続けてくれたおかげです。約3か月間、パンジーが「私を見てよ」と言わんばかりに咲いています。清掃時間に特別棟に行くと、2年生が真剣に清掃し、特にトイレをきれいにしていました。食堂に行くと、1年生が食堂の床をきれいにはき、スポンジで汚れ落としをしていました。そこには、先生はだれもいなく、1年生は黙々と清掃に取り組んでいました。清掃の終わりに、M先生がみえて、清掃状況を確認しました。1年生の黙々と清掃する姿に感動しました。

**令和2年度愛知教育大学「学校体験活動(2年生)」**

**Sさん(11月18日(水)~1月27日(水)の3か月間で、39時間以上の活動)**



「学校体験活動」としてSさんが、3か月間、水曜日を中心に7日間、1日6時間の42時間の活動をしました。令和3年1月10日の岡崎市成人式で、額田中学校の体育館に来ていたそうです。平成28年3月の第44回額田中学校の卒業生です。活動内容は、学校担任補助、教科指導補助、学校行事補助等です。Sさんに「学校体験活動」を通して感じたことを聴きました。以下のことを話してくれました。

- ・11月18日の初日は、とても緊張しました。大学では座学が中心ですが、額田中学校はCRSで生徒同士が自分から発言しているので、やる気が出て楽しそうです。私も小集団に話しかけることができ、緊張感がほぐれてきました。
- ・額中生の授業態度がすばらしいです。特に、話を聞く姿勢を見ると、主体的な学習になっていると感じました。私の中学校時代と比べると、最高によいです。
- ・生徒のノートの取り方も、工夫された板書をただ写すだけでなく、自分なりにメモを取りながらノートをまとめていたので感心しました。
- ・CRSの授業は、生徒が小集団で気軽に話せるので、主体的で対話的な学習になります。生徒が、生き生きして授業に取り組んでいる姿に感動しました。
- ・教師の立場からすると、生徒一人一人に指導するには限界があります。しかし、CRSの小集団の学習ならば、生徒同士が教え合い、学び合うことができる可能性があります。教師が小集団の様子を見て、タイミングよく指導すると効果的だと感じました。生徒一人一人がやる気になり、学級全体も学ぼうとする雰囲気があるので、CRSの授業はとても効果的だと感じました。
- ・令和3年度の大学3年生で中学校、令和4年度の大学4年生で小学校の教育実習を行います。私は、中学校3年生の時に、教師になりたいという夢をもちました。その夢に向かって頑張ります。